

啓明

啓明通信



学校教育目標

- 将来に希望をもち、豊かな知性を磨く生徒
- 自分に厳しく、他を思いやる生徒
- ねばり強く、心身をたくましく鍛える生徒

令和3年度実践目標

一人一人が主役となる 一体感のある学校を目指そう。



「将来の変化を予測することが困難な時代に」

教 頭 中山 剛敏

新型コロナウイルスが世界中で流行し始めてから1年以上が過ぎました。誰もが2021年の早い段階での収束を願っていましたが、残念ながら変異株の出現等もあり、北海道においても予断を許さない状況が続いています。昨年2月頃から、マスク着用や手洗い、換気等の感染症対策が必要となり、目に見えないウイルスという相手に立ち向かうことが必要となりました。本校におきましては、札幌医科大学医学部公衆衛生学主催の「手洗い徹底活動プロジェクト」に参加し、手洗い活動を推進するなど多くの感染症対策を進めて参りました。今までに経験したことのないことに対して、教職員も生徒も知恵を絞りながら、頭を悩ませながらこの1年を過ごしてきました。多くの生徒が、行事や日常生活の中で「できないこと」を嘆いたり、不満を表したりするのではなく、できないことを受け入れた上で「できることは何か」「～はできるのではないかと前向きに考え、主体的に行動する姿を数多く見ることができ、本当に頼もしく感じました。

さて、中学校においては、今年度より新学習指導要領が完全実施となります。新学習指導要領では、目指すものの一つとして、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善によって、生きて働く知識・技能の習得など、新しい時代に求められる資質・能力を育成することが挙げられています。将来の変化を予測することが困難な時代において、解き方があらかじめ決まった問題を効率的に解く力を身に付けるだけでなく、高い意欲をもち、蓄積された知識等を活用しながら情報を主体的に判断したり、自ら課題を見い出したり、他者と協働しながらその課題を解決したりすることが求められます。これは、まさに私たちが行っている新型コロナウイルス感染症への対応にも当てはまることではないでしょうか。本校においては、一人一人が主体的に感染症対策をしていることで、コロナ禍においても、多くの生徒が充実した学校生活を送ることができているのだと思います。もちろん新型コロナウイルスに関することのみならず、様々な「予測できない」「解き方が決まっていない」ことに対して、生徒たちが主体的に解決する力を付けられるよう教職員一同、支援して参ります。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

「体罰事故調査委員会」について

本校において体罰事故が発生した場合、本校以外の校長、PTA役員（元役員含む）及び第三者からなる委員会を組織し、事実関係をできるだけ正確に調査いたします。学校といたしましては体罰が起きないよう万全を尽くしますので、保護者の皆様の御理解と御協力いただきますようお願いいたします。札幌市教育委員会では、体罰の相談を専門に受け付ける「体罰電話相談窓口（TEL272-6034）」を設置しております。受付時間は平日10:15～16:45となっております。

PTA定期総会・課外活動振興会総会終わる



今年度のPTA総会は、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、書面での審議とさせていただきます。令和2年度活動報告、会計決算報告、会計監査報告、令和3年度PTA活動目標と方針、予算案が承認されました。また、下記の通り令和3年度PTA役員が承認されました。(4月19日(月)書面において報告済み)

令和3年度 PTA役員のご紹介

役職	氏名
顧問	須藤 勝也 (校長)
会長	柳橋 琢磨 (1-5)
副会長	二宮 真澄 (3-7)
	阿部 紋 (1-8)
	中山 剛敏 (教頭)
会計	田川 美枝 (3-5)
	桂 春美 (教諭)

役職	氏名
書記	常田 千恵 (3-3・7)
	大場 裕子 (2-5)
	幸正 明 (主幹教諭)
	林 義人 (教諭)
	佐藤 仁 (教諭)
会計監査	高橋 和美 (3-4)
	内山 直子 (2-4)

「5月行事予定表(再改訂版)」について

新型コロナウイルスの感染症のまん延防止に向けた対応のために行事予定を変更し、5月10日(月)に5月行事予定表(再改訂版)を配付いたしました。なお、今後の感染状況等により、変更になる場合もございますので、御了承くださいますようお願いいたします。

また、年間行事予定表の配付が大幅に遅れていることをお詫びいたします。決定し次第、配付いたしますので御理解ください。

お子様に下記の3点のプリントを配付いたしました。御協力をお願いいたします。

① 「家庭のICT環境の調査書」

1人1台端末を活用した学びを充実させるため、家庭のICT環境についてのアンケートです。送信いたしました保護者メールに添付のURLから返信し御回答いただくか、または調査書の御提出をお願いいたします。

② 「アカウント、端末を安心・安全に使うためのチェックポイント(確認書)」

御家庭で端末を安全・安心に活用するために必要な使用上のルールや配慮すべきポイントをお子様と一緒に御確認していただきたいと考えております。お読みになった後に、確認書の提出をお願いいたします。

③ 「個人情報の取扱いに係わる確認のお願い」

個人情報保護の管理・運用に係わって、学校ホームページ等にお子様の写真を掲載する場合などの確認です。確認書の御提出をお願いいたします。

まほうのかいわ～さっぽろっ子「学び」のススメ

まほうのかいわを合言葉に「学習習慣」「運動習慣」「生活習慣」づくり！

学校 連携 家庭

子どもが自分で決めることを「**選**」ぐためには？

「～について、目指したいことは何？」
「～を頑張ったら、どんな自分になれると思う？」
「自分で決めることが大切。自分で決めるまで待つてよ。」
「～しなさい」メッセージより、「背中を押す」メッセージを！

子どもを「**認**」めるためには？

「褒字をこんなに書けるようになって、嬉しいよ。」
「毎日、頑張りを認めている事が聞かれて、うれしね。」
「ありがとう」をたくさん書いて、ありがとう。」
「YOU」メッセージより、「I」メッセージを！
※「I」メッセージ、「あ」を添付したメッセージ

子どもの継続した取組を「**認**」めるためには？

「学校でどんな勉強をしたの？一緒に振り返ってみようか。」
「休み日は、一緒にストレッチやウォーキングをしてみようか。」
「早寝早起きになる方法を一緒に考えてみようか。」
「～続けなさい」メッセージより、「一緒に」メッセージを！

コロナ禍で子どもの「心と体」、「学び」を「**守**」るためには？

「ちょっとイライラしているかな？一緒にストレス発散しようか。」
「家でできる運動を一緒に考えて、続けてみようか。」
「取ったおわりいかに楽しむかな。頑張ってみようか。」
「できない」メッセージより、「安心できる」メッセージを！

これからの1年間、家でがんばりたいことは…

1年を振り返って、励ましの言葉

左のパンフレットは先日配付した資料です。すでに目を通された保護者の方も多いと思います。

さっぽろっ子「学び」のススメは、学校・家庭・地域が一体となって、子どものよさや可能性を認め、励まし、支える関わりを通して子どもの習慣づくりを進める指針となるものであり、学校と家庭・地域とをつなぐものです。

「学習習慣」「運動習慣」「生活習慣」づくりに向けた5つのポイントを「まほうのかいわ」としてしています。特にコロナ禍で子どもの『心と体』、『学び』を守るために、「できない」メッセージより、「安心できる」メッセージを伝えることを学校・家庭・地域で意識したいものです。